



【報告①】 第1回久慈支部研修会 R5.9.9 (土) 10:00~12:00 久慈病院

テーマ 「『口から食べる』を支援する」～摂食・嚥下について学ぶ～
講師 岩手県立釜石病院
摂食・嚥下障害看護認定看護師 黒澤 美華子 氏
参加者数 会員、非会員 26名

研修では、食べることは人間の一生にかかわることであること、食べる姿勢の重要性、適切なポジショニングの大事さについての講義、そして、実演も交えての内容でした。

参加者からは、「講師が”看護でできること”とくり返し強調していました。日常業務の中で”看護として”を意識して行うことの大切さを伝えているんだと感じました。多くのスタッフに聞いてもらいたい内容でした。」「自分の食事介助の仕方で誤嚥性肺炎を引き起こす可能性があることを再確認できた。責任をもって食事介助を行っていきたいです。ベットギャジアップ30°目安を知ることができてとてもラッキーでした。」などの感想がありました。日々の看護業務の振り返りともなる貴重な研修でした。



【報告②】 第2回久慈支部研修会 R5.10.6 (金) 18:00~19:00 久慈病院

テーマ 「施設内における感染対策」
講師 岩手県立久慈病院 感染管理認定看護師 佐京 里美 氏
参加者数 会員・非会員 37名

研修は、地域における感染管理認定看護師などとの連携を図り、各施設での感染対策を適時・適切に実施する感染リンクナース育成研修としても行われました。すべてのヒトに適応される「標準予防策」の考え方や具体的な取り組み内容、手指衛生、サージカルマスクの正しい着用、そして、個人防護具(PPE)の着脱実技もあり、あっという間の1時間の研修でした。

参加者からは、「久しぶりにインフルエンザの患者に関わることがあり、



戸惑うこともあったので、振り返りがあり良かったです。実際にガウンなどの個人防護具の着脱を見れたので良かったです。」「1時間の研修でしたが、とても学びの多い研修でした。感染防護具着脱の実技もあり大変参考となりました。ありがとうございました。」などの感想がありました。



【報告③】 高齢者施設への出前講座 R5.10.25 (水) 14:00~15:00 介護療養型老人保健施設たねいち

テーマ 「高齢者施設におけるスキンケア対策
～最近のスキンケア・皮膚のトラブルのリスクを知ってケアに
活かしましょう!～」

講師 岩手県立久慈病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 小野寺 直子 氏
参加者数 会員・非会員、介護士等 22名

高齢者施設への出前講座は、看護協会の地域貢献として、令和3年度から行っています。参加者からは、「スキン・ケアを起こしている利用者が多いので、勉強になった。」「スキンケアの基礎知識がわかった。」「看護の場にすぐに活かせる内容でした。」などの感想がありました。

【編集後記】令和5年度は、2回の研修を実施しました。令和6年度も皆様の関心のある研修を予定しておりますので、職場内でお誘いのうえご参加いただきたいと思ひます。

【担当】看護協会久慈支部書記

・伊保内（県立久慈病院）・山田（洋野町国保種市病院）・古屋敷（久慈市保健推進課）